

「防災教育テキスト」を活用した防災教育

学校名	周南市立周陽小学校	実施時間	学校行事及び学級活動等
-----	-----------	------	-------------

1 ねらい

- 「竜巻注意情報」発表後の、学校周辺地域での竜巻発生を想定した避難訓練を通して、自分を守るための基本的な行動と態度を身に付けさせるとともに、「防災教育テキスト」を活用した災害時の避難場所や携行品等について理解させる。

2 展開

学習内容・活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
<p>1 右の避難の様子の写真を見て、どのような災害に備えているか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机の集め方 ・机を集めた位置 ・落下物や飛んでくる物から体を守ること 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示した写真が、どのような災害を想定した避難の方法かを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室にシェルターを作った写真を提示し、「防災教育テキスト」をヒントに話し合うことにより、これから起こりそうな災害について予想できるようにする。 ・教室を上から見た見取り図を提示し、窓から離れているシェルターの位置に気付かせることで、窓ガラスが割れることや物が飛び込んでくる可能性について話し合うことができるようにする。
<p>2 気象庁のDVD「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」を見て、避難時の心構えについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気予報において気を付ける言葉 ・もしもの時の避難場所 ・積乱雲の発生サイン ・雷からの身の守り方 ・竜巻の風の力と避難方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・あゆみさんたちが、より安全に避難できたのは、何に注意したからなのかを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・考えられる災害を予想した後に、DVDを視聴し、竜巻の風の強さや避難時の心構えについて大切なポイントを示し話し合うことができるようにする。 ・「防災教育テキスト」を見ながら話し合うことを通して、台風よりも強い竜巻の風の力を台風と比べながら理解できるようにする。
<p>3 実際に竜巻が起きたという想定の下、避難訓練を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェルターの作り方 ・体の守り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・順番を守り、より速く安全に避難させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難の様子を写真に収めておき、それを見せながら振り返ることを通して、より安全な身の守り方について確認できるようにする。
<p>4 同じ地区の友達と「防災教育テキスト」を活用し、避難場所や連絡方法、避難時に気を付けることについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集と判断の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家の近くで災害にあったら、「どこに避難すると最も安全か、何を持って出ることが大切か。」を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に「防災教育テキスト」を用いて避難場所や携行品等を保護者と話し合っておくことで、より安全で確実な避難の方法について友達と話し合うことができるようにする。